【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成27年1月15日(2015.1.15)

【公開番号】特開2013-137709(P2013-137709A)
【公開日】平成25年7月11日(2013.7.11)
【年通号数】公開・登録公報2013-037
【出願番号】特願2011-289082(P2011-289082)
【国際特許分類】
*Ｇ０６Ｆ　3/041　(2006.01)*
*Ｇ０９Ｇ　5/00　(2006.01)*
*Ｇ０９Ｇ　5/36　(2006.01)*
*Ｇ０９Ｇ　5/377　(2006.01)*
*Ｇ０９Ｇ　5/38　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/041　３８０Ｂ
Ｇ０９Ｇ　5/00　Ｘ
Ｇ０９Ｇ　5/36　５３０Ｙ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５３０Ｍ
Ｇ０９Ｇ　5/36　５２０Ｌ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５５０Ｃ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５３０Ｔ
Ｇ０９Ｇ　5/36　５２０Ｐ
Ｇ０９Ｇ　5/38　Ｚ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５１０Ｂ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５５０Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成26年11月18日(2014.11.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザに指示させるポイントを含む画像データを画面上に表示させ、ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのキャリブレーション装置であって、
前記ユーザに指示させるポイントの位置と、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置との誤差を算出する誤差算出手段と、
前記誤差算出手段により算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加手段と
を有することを特徴とするキャリブレーション装置。
【請求項２】
ユーザに指示させるポイントを複数含む画像データを前記画面上に表示させ、前記誤差算出手段は、前記画像データの部分領域毎に、前記画像データ上における前記ポイントの位置と、ユーザにより指示された前記画面上における位置との誤差を算出し、前記追加手段は、前記誤差算出手段により部分領域毎に算出された誤差に応じて、前記画像データの各部分領域におけるポイントを追加することを特徴とする請求項１に記載のキャリブレー

ション装置。
【請求項３】
前記部分領域は、前記複数のポイントによって分割された領域であることを特徴とする請求項２に記載のキャリブレーション装置。
【請求項４】
ユーザに指示させるポイントを複数含む画像データを画面上に表示させ、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのキャリブレーション装置であって、
前記画面上に表示させた画像データに含まれる複数のポイントの一部に対してユーザが指示した位置に基づいて、他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値の期待値を算出する期待値算出手段と、
他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値と、前記期待値算出手段により算出された期待値との誤差を算出する誤差算出手段と、
前記誤差算出手段により算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加手段と
を有することを特徴とするキャリブレーション装置。
【請求項５】
ユーザに指示させるポイントを複数含む画像データを前記画面上に表示させ、前記誤差算出手段は、前記画像データの部分領域毎に、前記他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値と、前記期待値算出手段により算出された期待値との誤差を算出し、前記追加手段は、前記誤差算出手段により部分領域毎に算出された誤差に応じて、前記画像データの各部分領域におけるポイントを追加することを特徴とする請求項４に記載のキャリブレーション装置。
【請求項６】
ユーザに指示させるポイントを含む画像データを画面上に表示させ、ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのキャリブレーション装置の制御方法であって、
前記ユーザに指示させるポイントの位置と、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置との誤差を算出する誤差算出ステップと、
前記誤差算出ステップにより算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加ステップと
を含むことを特徴とするキャリブレーション装置の制御方法。
【請求項７】
ユーザに指示させるポイントを複数含む画像データを画面上に表示させ、ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのキャリブレーション装置の制御方法であって、
前記画面上に表示させた画像データに含まれる複数のポイントの一部に対してユーザが指示した位置に基づいて、他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値の期待値を算出する期待値算出ステップと、
他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値と、前記期待値算出ステップにより算出された期待値との誤差を算出する誤差算出ステップと、
前記誤差算出ステップにより算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加ステップと
を含むことを特徴とするキャリブレーション装置の制御方法。
【請求項８】
ユーザに指示させるポイントを含む画像データを画面上に表示させ、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのコンピュータに、
前記ユーザに指示させるポイントの位置と、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置との誤差を算出する誤差算出手順と、

前記誤差算出手順により算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加手順と
を実行させるためのプログラム。
【請求項９】
ユーザに指示させるポイントを複数含む画像データを画面上に表示させ、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのコンピュータに、
前記画面上に表示させた画像データに含まれる複数のポイントの一部に対してユーザが指示した位置に基づいて、他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値の期待値を算出する期待値算出手順と、
他のポイントに対してユーザが指示した位置の座標値と、前記期待値算出手順により算出された期待値との誤差を算出する誤差算出手順と、
前記誤差算出手順により算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加手順と
を実行させるためのプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明のキャリブレーション装置は、ユーザに指示させるポイントを含む画像データを画面上に表示させ、ユーザにより指示された前記画面上における位置を検出して、キャリブレーションを行うためのキャリブレーション装置であって、前記ユーザに指示させるポイントの位置と、前記ユーザにより指示された前記画面上における位置との誤差を算出する誤差算出手段と、前記誤差算出手段により算出された誤差に応じて、前記画面上に表示させる画像データに含まれるポイントを追加する追加手段とを有することを特徴とする。